

## 「生活」 ～インテリア～

### 紙クロス【かみくろす】

主原料に紙を使った壁紙で、紙の原料はパルプ、再生紙、和紙、非木材紙など多様です。施工に手間がかかるので敬遠されがちでしたが、近年は自然素材の内装材として見直されています。ただし、壁紙に強度と耐久性を持たせるために表面コーティングが施されていることが多いので、その原料の安全性にも留意が必要です。壁紙を張ってから塗装仕上げするタイプもあり、安全な塗料が使い、張り替えずに模様替えできる点からも注目されています。

### 間接照明【かんせつしょうめい】

光を床や天井面に当て、その反射光で照らす照明方法をいいます。まぶしさが少なく、やわらかい雰囲気を得られ、演出効果が高くなります。照らす床や天井の色や素材感もポイントです。ただし、照明としての効率は低いので、ほかの照明方法と組み合わせて用いるのが一般的となります。器具中心を境界として上方に9割以上、下方に1割以下の光が出ていく器具を用いるのが「間接照明」、下方に1割～4割の光が出ていく器具を用いるのが「半間接照明」と区分されます。

### クッションフロア【くっしょんふろあ】

クッション性のある床材の総称です。主として表面に塩化ビニルを用いたシート状床材を指します。表層にプリントやエンボス加工を施し、中間層には発泡プラスチックやフェルトなどのクッション材をはさみ、麻布やアスベストなどで裏打ちしてあります。比較的安価で、施工も簡単な床材です。耐久性・耐水性に優れているので、キッチンや洗面室・トイレなどの水まわりにもよく用いられます。仕上げ表などには略称で「CF」と表記されることもあります。

### シーリングライト【しーりんぐらいと】

シーリング (ceiling) =天井に直付けするタイプの照明器具です。多くは天井のほぼ中央に取り付け、部屋全体を照らすために用いられます。日本の住宅に最もよく使われるタイプで、直接照明のほか、天井にも光を当てる半直接照明タイプもあります。また、ひとつのシーリングライトのなかに白熱灯と蛍光灯を組み込んだり、調光機能をもたせるなどして、だんらん、くつろぎ、食事などのシーン別に使い分けができるように工夫した器具も増えています。

### ダウンライト【だうんらいと】

天井に埋め込まれる照明器具です。直接照明にあたるが、光源に使用するランプやその回転の有無・角度によって利用方法が大きく異なります。スポットライト的に用いるタイプから、かなりの広範囲を照らしたタイプまであります。配線を行う前に選んでおかなければ取付はできません。また、天井のふところの深さによっても利用できる器具が異なります。ランプ交換は容易ではないので、メンテナンスの点からも取付場所や使うランプの種類を考慮したいところです。

### 直接照明【ちよくせつしょうめい】

光源の光を直接あてる照明方法です。光源の光の9割以上が下方向に向けられる照明器具を用います。作業する場所で手元を照らす場合などに効率が高い方法です。一方で天井面が暗くなるため、重苦しい印象を与えがちで、室内の明るさの分布が偏ってしまう難点もあります。照明器具のシェードの素材などによって、また、上方向にも1~4割程度光を通す場合は「半直接照明」と呼ばれます。この方法では天井にも明るさが出て開放感を演出できます。

### ビニールクロス【びにーるくろす】

ポリ塩化ビニルを主原料とする壁紙のことです。ほかの壁紙に比べて施工が簡単で、比較的価格の安いものが多いために広く普及しています。しかし最近では、材料に含まれる化学物質が健康に与える影響や、廃棄時に焼却されると有害物質を発生するなど環境汚染の問題が指摘されているため、塩化ビニルの使用量を減らしたり、不揮発性の可塑剤（かそざい）を目指すなどの取り組みもみられます。

### フットライト【ふつとらいと】

主に廊下や階段などに使用する足元灯のことです。壁面に取り付ける照明ですが、ブラケットが主に壁上部に設置しデザイン・演出優先なのに対し、フットライトは壁面下部に埋め込み、夜間の安全を図ることを主目的としています。周囲が暗くなると自動的に点灯するもの、人が近付くのを感知してつく人感センサー付き、地震や停電時の保安灯を兼ねているものなど機能も多様です。埋め込み式のほかに、既存のコンセントに差し込んで使うタイプもあります。

### ブラケット【ぶらけっと】

壁面に取り付ける照明器具のことです。腕木のあるもの、直付けのものなどがあります。光の方向によって、視覚的な明るさや壁面の陰影を表現したり、空間の広がり強調したりとさまざまな演出効果をもたらします。また、目につきやすい位置に設置するものだけに、器具自体のデザインによる装飾効果も高く、シャンデリアなどとコーディネートされた商品も数多く出ています。ただし、あらかじめ壁面に配線がなされていないと設置できないので注意が必要です。